

Jネット東海地区サロン (名古屋サロン)に参加して

桑名市 榎野敦子(新井出身)

ようやく暑さの峠も過ぎ、朝夕の風にくらか秋の気配が感じられるようになった九月十日、Jネット名古屋支部の総会がマリオットアソシアホテル十五階のレストランで開催されました。

新井出身の私は名古屋市在住の妹、金子勝子の紹介で高田出身の夫と初めて出席しました。総会の始めに太田Jネット会長から和久井新会長の紹介がありました。新会長からJネットの更なる発展への意気込みのご挨拶があり、参加者一同久方ぶりの再会を祝して乾杯となりました。

太田会長と大阪に住む叔父とは高田中学五十二回の同窓と言いうこともあり、気軽にお話をさせて頂きました。また、わざわざ東京から名古屋に足を運んで頂い

た和久井新会長と夫の兄とは東京の高田高校の同窓会で旧知の間柄でした。

今回初めてJネットの会合に出席しましたが、お互い郷里を懐かしむ思いは同じ事、そんな気持ちで初めてお会いする方々ともいっぺんに打ち解けて、賑やかなおしゃべりの輪ができました。美味しいバイキングのお料理と飲みきれない程のアルコールの数々、もつとも私は一滴も飲めませんが。

出席者の方々と心行くまで楽しませて頂きました。たまたま、妹の他に新井小学校以来の友人、深澤さん、妹の友人、広瀬さんが出席されており、他にも多くの方々との心穏やかな談話で時の経つのも忘れ、予定の時間をオーバーしての楽しい時間を過ごしました。

今年の名古屋は中部国際空港の開港に始まり、愛知万博では全国から二十万人を超える観客で盛り上がりました。今回の会場のホテルロビーには万博にちなみ、マンモスやモリゾー、キッコロ等のアメ細工が飾られ、今年のJネット総会の思い出の一つになりました。

私たちはこの一月までの六年間をオーストラリアで、その前の六年間をアメリカ・アンナバーで過ごし、通算十二年間日本を離れていました。

夫の仕事の関係での滞在でしたが、その間、アンナバーのミシガン大学の催しに佐渡の太鼓が来れば聞きに行き、シドニー日本祭に新潟県人会の佐渡おけさが来れば見に行きました。普段は越後の方々に会うこともなく、そのような催しに懐かしさ一入でした。

遠きにおいて思う『ふるさと』も、こんなに身近にあったらと今回のJネットの集まりに出席出来て本当に良かったと思っています。私は三重県の桑名に住んでいます。名古屋まではバスで四十五分、これからも機会があれば是非参加したいと思っています。

最後に今回の総会を企画開催して下さった幹事の皆様に厚くお礼申し上げます。

とともにJネット名古屋のますますの盛会を祈っております。



